

筑波経済月報 No.142 2025.5

■ 企業探訪

製品づくりを通して安全を創造し、働く人の命を守ります。

株式会社常磐谷沢製作所

■ 支店長のわがまち紹介

未来世代に確かな資産を残す 未来へつなぐまちづくり

守谷市

■ 研究員レポート

第86回「茨城県内企業経営動向調査」(2025年3月調査)

賃上げ動向に関するアンケート調査

筑波総研 株式会社



守谷市のおすすめスポット・イベント

(写真提供／守谷市)



MOCO フェスタ2025



守谷ハーフマラソン



八坂神社祇園祭



(上) スーパードライ ミュージアム
(下) 明治なるほどファクトリー守谷

MOCO フェスタ2025

守谷市産業地域協力会の主催のもと守谷市内に所在する企業と市民の相互コミュニティを図り、守谷市の観光資源や企業のPRを行う「MOCO フェスタ2025」が5月10日(土)・11日(日)の2日間にわたり、つくばエクスプレス守谷駅西口駅前広場において開催されます。守谷産のそば粉を使った手打ちそばや、「守谷将門がぶりメンチ」をはじめとした地元グルメの飲食ブースが多数出店。ステージでは、県内のご当地キャラクターが集合したり、市内中学生の吹奏楽演奏やダンスなども行われ、例年多くの家族連れでにぎわいます。

守谷ハーフマラソン

1984(昭和59)年、新しい住民との交流と健康づくりを目的に第1回「町民健康マラソン」としてスタート。今では本市2月の恒例行事として定着しています。2025年2月2日に行われた第41回大会には従来の5km、ハーフマラソンに加え、子どもたちを対象とした1マイル(1.6km)レースも実施しました。

守谷総鎮守八坂神社

八坂神社の始まりは、今から約1200年前の大同元年(806年)9月27日のこと。素戔鳴尊(スサノヲノミコト)を祀り、守谷近隣の人々から信仰を集めています。毎年7月には、「八坂神社祇園祭」が約950戸の氏子の手によって盛大に行われます。見どころは地区別に登場する5台の山車と、交代なしで6時間かけて担がれる神輿。山車にはお囃子や踊り手を乗せる回り舞台がついており、競い合うかのように勢いよく回転する様子は壮観です。

工場見学

市内に工場のあるアサヒビール株式会社と株式会社明治では工場見学を実施しています。アサヒビールの「スーパードライ ミュージアム」ではビールの製造工程やミニ知識を楽しく紹介。明治の「明治なるほどファクトリー守谷」では牛乳や乳製品のことを楽しみながら学ぶことができ、いろいろなヨーグルトの製造ラインを見学できます。

- ◆ 守谷総鎮守八坂神社 茨城県守谷市本町629番地
- ◆ スーパードライ ミュージアム 茨城県守谷市緑一丁目1番地1
- ◆ 明治なるほどファクトリー守谷 茨城県守谷市野木崎3456番地
- ◆ お問い合わせ 守谷市市長公室秘書課 電話0297-45-1111

